

D02

乗鞍岳におけるミュオン強度の精密観測

採択額：50千円

旅費：21千円

加藤 千尋(代表者) 信州大学

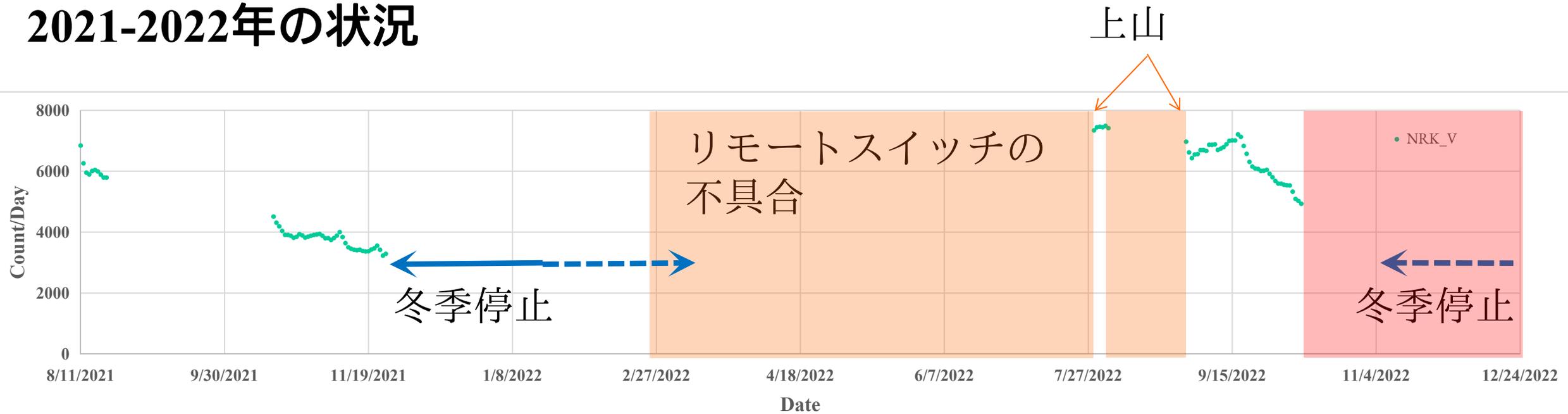
共同研究者

宗像一起・林 優希・小山守一 信州大学

小島浩司 中部大学・天文台

青木利文 東京大学

2021-2022年の状況



2022年7月: 上山・リモートスイッチリセット・観測再開

観測停止後スイッチの応答なし

再上山してリセット

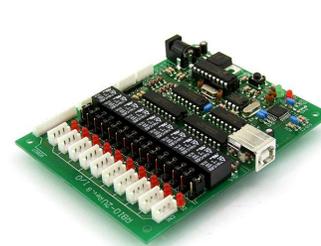
交換用スイッチを用意

2022年8月: 上山2・リモートスイッチ交換・観測再開

2022年10月9日まで: 観測継続

天候不順により観測停止

スイッチへのアクセス障害のため復旧できず



旧

RBIO

- 認識できない
- 通信できない



新

RJ45インタフェース

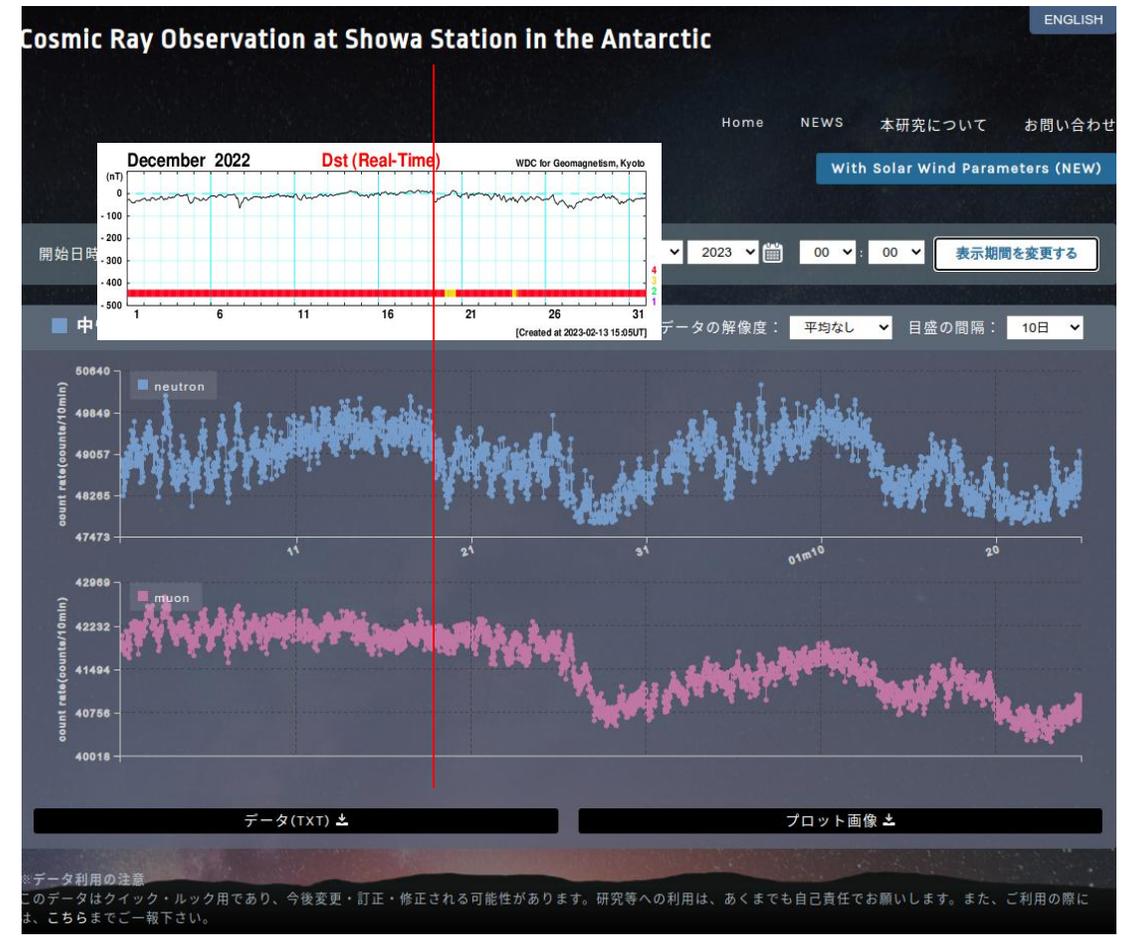
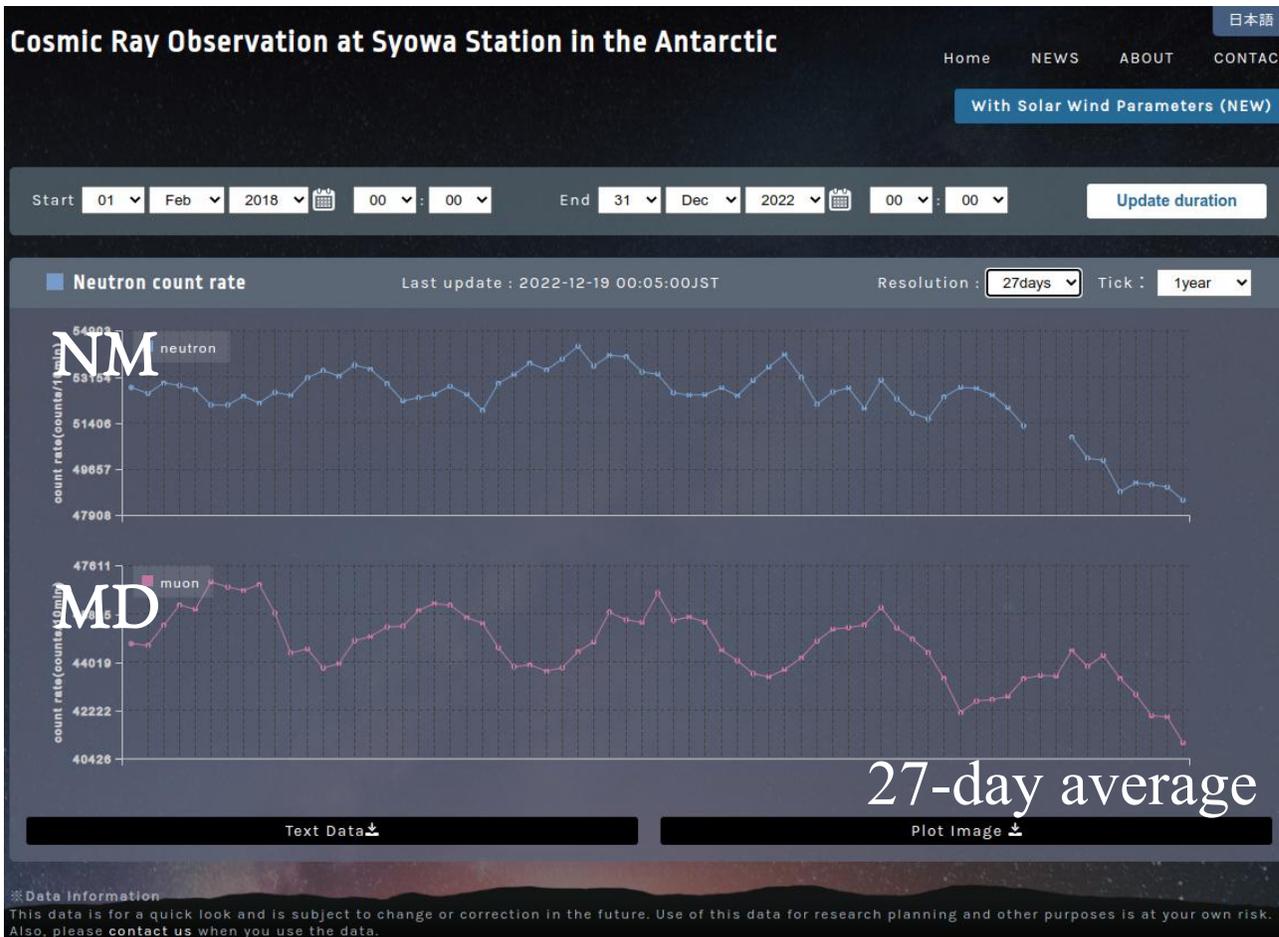
- 認識できる
- 認証エラー?

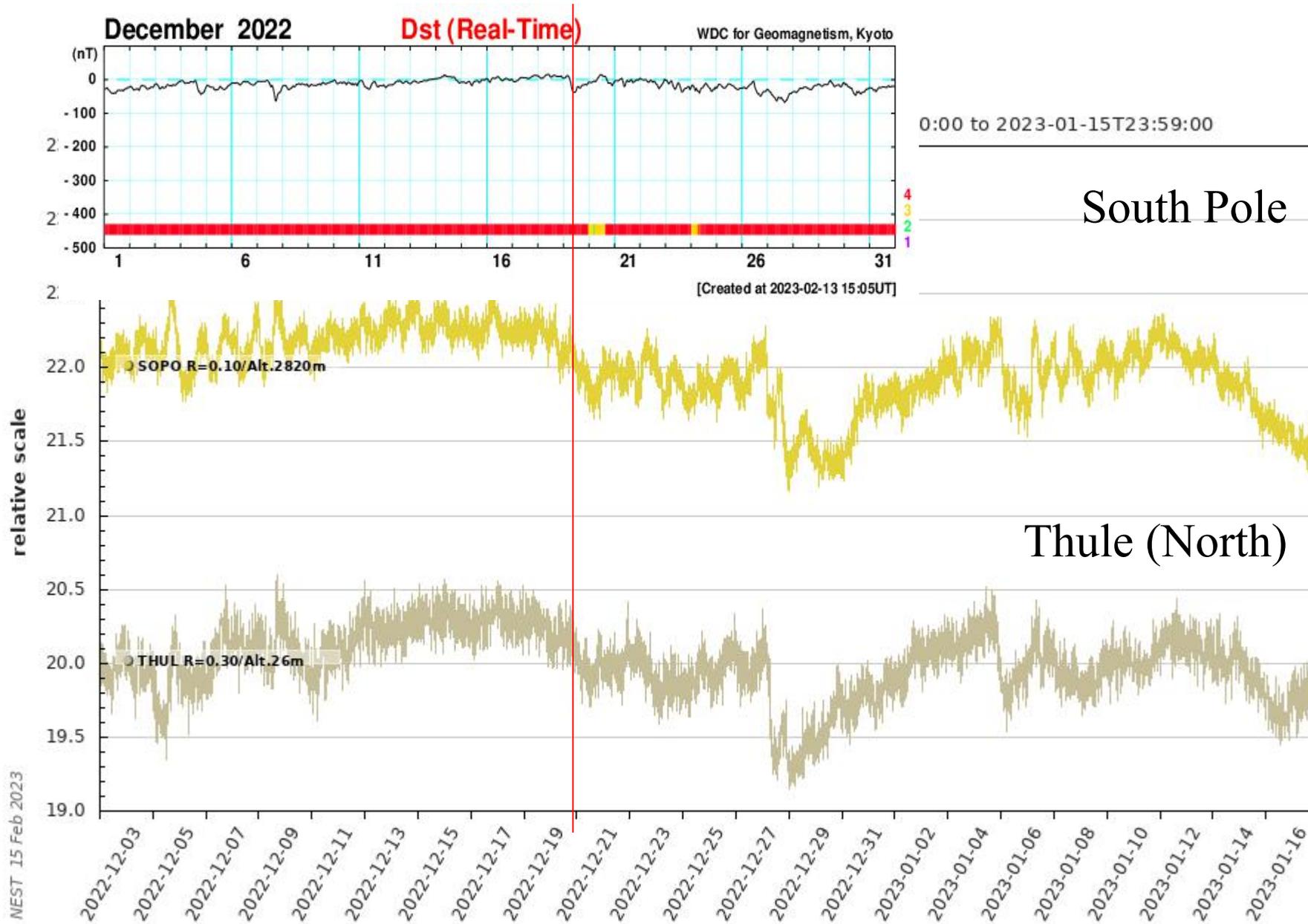
Syowa MD and NM

- Observations have been stably maintained.
- Data of Syowa NM&MD are available to see at <http://polaris.nipr.ac.jp/~cosmicrays/>

stable observation(2018.2 - 2022.12)

ex. space weather event in 2022.12





まとめ

- 観測自体は新PCをでも問題なく行える
- 遠隔リレースイッチに不具合
- スイッチを交換するが、アクセスを拒否される
認証エラー？
特に認証操作は行っていない
- 10月に観測停止状態になり復帰できず
- 夏に別機種のスイッチへ交換予定

本共同研究へのご支援に感謝します。